

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和 5年 4月 1日

団体名 スマイルひねる会代表者 松田富夫 構成員 8人 （※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

バルーンアート作りを通じて活動を行いながら、子供達を笑顔にさせ子供の健全育成を図る

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
6/12	井田学区こどもの家	50	3	こども会の子と大人対象にバルーンアートの口座開講	おっかなびっくりしながら出来た作品に満面の笑い歓声が上がった	③
7/23	矢作四区	300	8	地域の夏祭りに参加支援 バルーンアートプレゼント、2日に渡る交流会	コロナ禍で有ったが親子や地域の人皆に笑顔が生まれた	③
10/16	悠紀の里	200	8	親子にバルーンアート体験 ボツチャ競技親子対決体験	親子の会話も増せた事皆満面の笑い子供の歓喜の声、子供の健全育成に貢献	③②
11/5	愛宕小学校	160	6	バルーンアートワークショップ（子供・大人）	作る楽しさと出来た喜びを皆で分かち合う事が出来た	③②
1/21	リブラ	90	3	親子ふれあい物作り活動の中の1コマとしてバルーンアートの演技とプレゼント実施	児童課・子育て支援の方と交流図れ、子供達を笑顔出来健全育成に貢献	③
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合 <input checked="" type="checkbox"/>)						

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください※関係者の皆さんの強い協力支援が得られ運営が出来た。コロナ対応にも地域も全員で協力運営、子供達の健全育成が図れ地域の方ととても良い交流が出来町作りに貢献が出来た。